

大田区自立支援協議会 地域移行・地域生活支援部会要旨

文責：(土屋委員、障がい者総合サポートセンター一部修正)

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 地域移行・地域生活支援部会 (第5回)			
(2) 開催日時	平成30年10月12日(金) 10:00~12:00			
(3) 開催場所	大田区立障がい者総合サポートセンター 5階多目的室			
(4) 出席した委員、事務局	委員 (部会長：伊藤委員)			
	白井 絵里子	山根 聖子	鶴田 雅英	志村 陽子
	齋藤 信子	林 達彦	榎 拓己	井岡 幸子
	山田 悠平	岡田 あい子	河又 保子	田中 裕子
	岡本 洋	川上 みどり	土屋 かおり	
	区職員：竜崎 香代(健康づくり課 健康づくり担当係長)			
事務局出席者 障がい者総合サポートセンター：木伏係長、森田、柳田				
(5)内容・要旨	<p>1 連絡・確認事項</p> <p>(1) 司会・書記の確認</p> <p>(2) 出欠者の確認</p> <p>(3) 配布物の確認</p> <p>(4) グループホーム連絡会の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月にグループホーム世話人研修を実施。知的障がいと精神障がいを併せもつ方への支援をテーマに、滝野川学園の講師をお招きし、情報交換を行った。 ・10月22日に知的障がいを対象としたグループホーム連絡会を開催予定。 ・11月は、知的・精神のグループホームの合同連絡会を開催予定。 <p>(5) 運営会議の報告</p> <p>第2回本会に向けた打ち合わせを行った。内容は、下記のとおり。</p> <p>1) 全体合同部会の感想集約</p> <p>○専門部会委員からの意見</p> <p>→異なる部会と主体的なグループワーク・意見交換ができ、相互理解が得られた。今後、どのような形式で継続的な取り組みができるかが課題。</p> <p>→協議会に所属している委員の構成としては、当事者の割合が少ない。</p> <p>→場所によっては、他のグループと近さがあり、声が聴き取りにくいグループもあった。</p> <p>2) 第2回本会の運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各専門部会での取り組みは、A4資料にまとめて、報告する。 ・地域移行・地域生活支援部会では、3つのワーキンググループに分かれて、それぞれの障がい毎に大田区の課題に対する取り組みを実施していることを報告する。 			

(6) 事務局からの連絡事項

- ・第2回本会の開催に向けて、傍聴者の申し込みを受け付け中。
- ・東京都障害者解消法ハンドブックを配布
東京都では、障害者差別解消の推進に関する条例が変更され、合理的配慮が義務化された。
- ・防災部会の公開学習会の周知。

2 前回の振り返り

- 1) 公開勉強会で登壇いただく講師の報告。
- 2) グループワークの実施内容
 - ・3障がい共通の視点と隙間の課題について検討。
 - ・グループ毎のテーマに合わせた見学先の候補をまとめる。

3 議題

(1) 公開勉強会について

- ・事前質問がある方は、ご意見カードに記入する。
- ・当日の役割分担決めを行った。

(2) 事例検討について

[グループワーク①]

- 1) 他グループと進捗状況の共有。
- 2) 他グループの報告を受けて、所属グループに取り入れられる視点をまとめる。

[グループワーク②]

- 1) 各グループ：見学会に向けて、候補先を第2希望まで選定する。
 - ・身体グループ：さくらんぼ
(大田区初の重症心身障害児の放課後デイサービス)
 - ・知的グループ：滝乃川学園
法人・企業のグループホームや大田区内の入所施設
 - ・精神グループ：慈雲堂病院
さざなみ会シャロームの家
- 2) 今年度の到達点をグループ毎で話し合う。

4 「ご意見カード」の記入

※次回日程（第5回）

- 作業部会：10月31日（水）10時～12時 さぼーとびあ3階集会室1
- 見学会：順次実施
- 公開勉強会：12月21日（金）10時～12時 さぼーとびあ5階多目的室